

## 不登校等児童支援事業「ユースサポート」

### 取組の背景・目的

#### 〈目的〉

地域における身近な居場所である共育プラザで、不登校や課題を抱えた子どもに対し、居場所の提供、学習支援、生活支援等を実施することにより、個々の子どもに適した学びの場の提供及びその後の円滑な社会生活の実現を図るとともに、社会的自立を促すことを目的とする

### 取組の概要

- 1 事業開始 令和3年度
- 2 対象者 不登校等の小・中・高校生（未進学・中退者も含む）
- 3 実施日時 年末年始を除く毎日  
※利用時間 小学生 17時まで、中学生 19時まで、高校生 21時まで
- 4 実施内容  
不登校等支援が必要な児童・家庭に対し、個別に学習支援・生活支援等の発達特性・状況に合わせた一人ひとりに寄り添った支援をする。
  - (1) 居場所の提供
  - (2) 児童・保護者との面談
  - (3) 児童と家庭の生活環境・課題の把握
  - (4) 出欠管理
  - (5) 出欠・相談・支援計画・活動記録の作成
  - (6) 学習支援
  - (7) 食の支援
  - (8) 保護者の養育支援
  - (9) 適切な支援先へのつなぎ
- 5 区教育委員会との連携  
ユースサポートに出席した日は学校の出席扱いとなる（学校長の判断による）
- 6 実施場所  
共育プラザ全7館のうち業務委託をしている5館（平井・葛西・南小岩・南篠崎・中央）  
※令和5年度から全館実施予定

## 7 専門職の配置

### ①ユースソーシャルワーカー（YSW）

- ・個別支援の統括責任者  
「ユースサポート登録」児童の個別管理と関係機関との窓口
- ・有資格者（社会福祉士）もしくは豊富な経験と知識を有する者

### ②ユースカウンセラー（YC）

- ・子どもの抱える悩みや葛藤に対して心理的支援をする者
- ・有資格者（臨床心理士・公認心理師・精神保健福祉士）

## 工夫点・留意点

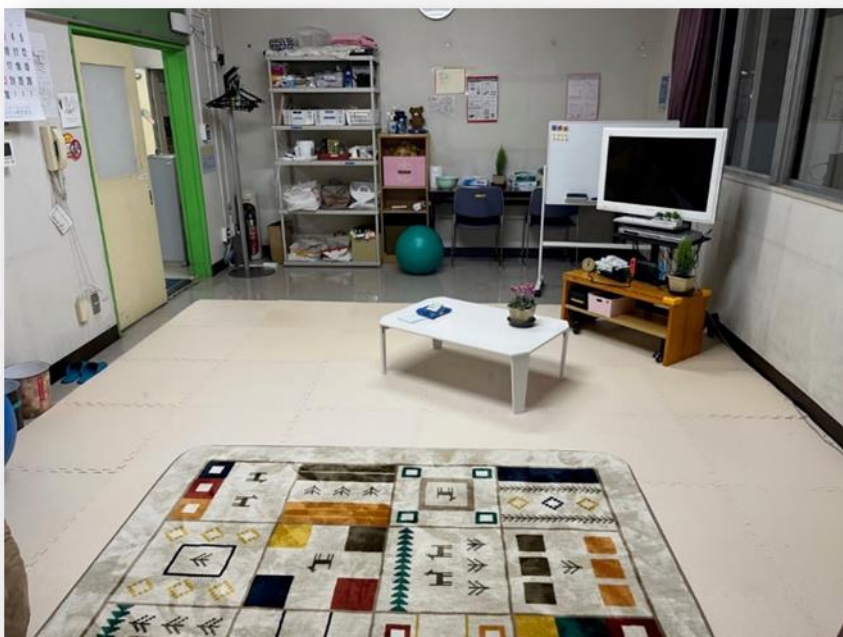
- ・専門職を配置することにより、学校や児童相談所と連携しやすくしている。
- ・安心して自由に過ごせるように、一人ひとりの意向を確認した居場所づくりをしている。

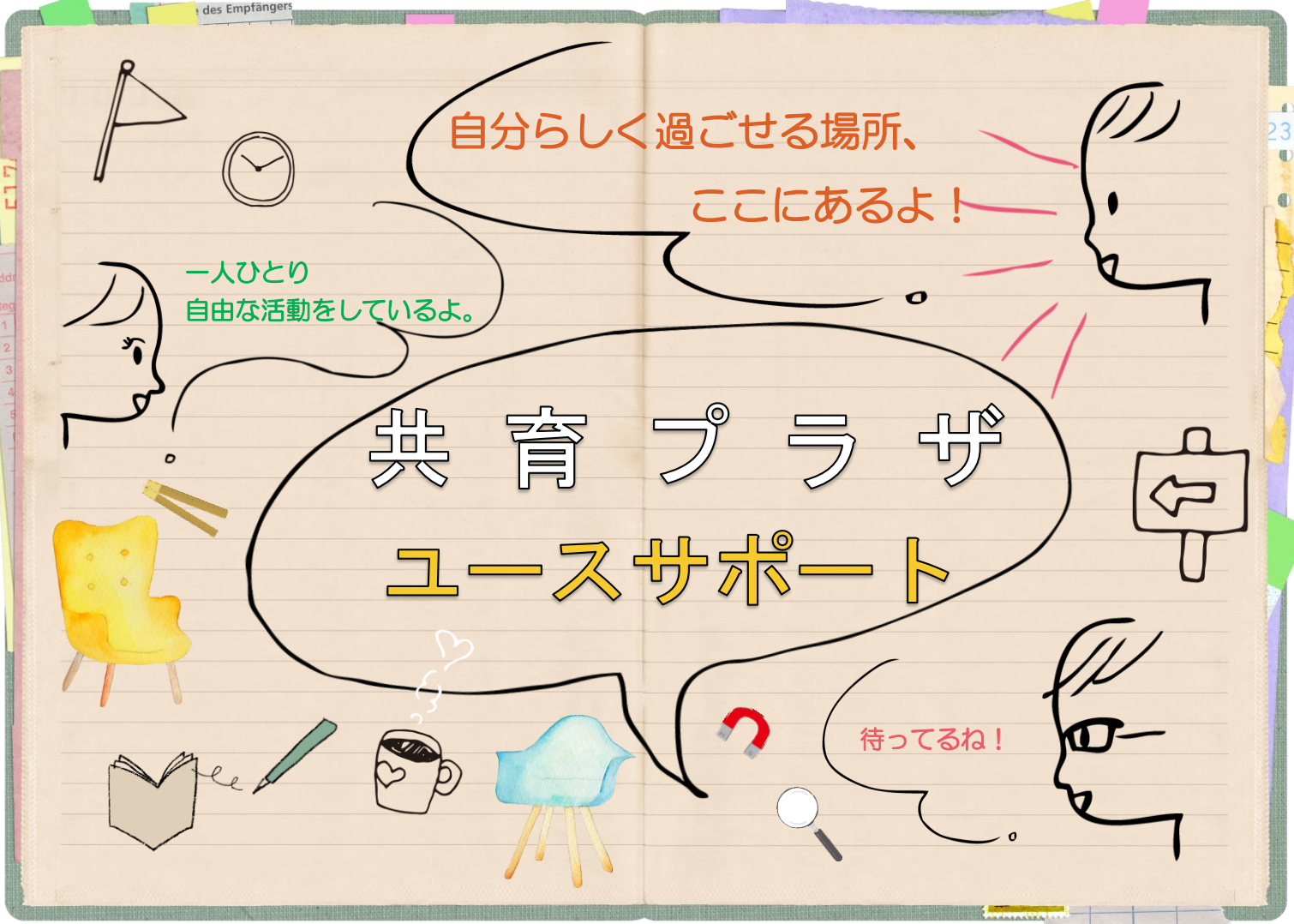
## 取組の効果

- ①放課後までの児童がいない時間に児童館の活用ができる。
- ②学校と連携し、ユースサポートの活動時間は学校の出席扱いとなっている。  
（学校長の判断による）

## 課題・今後の展開

1 施設 20 名の定員を設けているが、申込みが多く、定員を大幅に超えた受け入れをしている。増え続けるニーズにどこまで対応できるか、検討が必要。

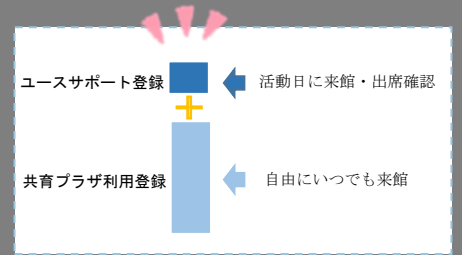




共育プラザには学習室、スポーツルーム、音楽室、談話室等があり、スポーツや勉強、バンド活動やダンスの練習、マンガを読んだりゲームをしたり、おしゃべりしたり etc...中高生が安心して自由に過ごせる居場所です。専門のスタッフが常駐しており、悩みや心配なことも相談できます。不登校等の中高生には、ユースソーシャルワーカー・ユースカウンセラーを中心としたスタッフが一人ひとりサポートする「ユースサポート登録」があります。

### ◆ユースサポート登録

- 対象 不登校等の中学生・高校生 ※小学生も登録できます。
- 実施場所 共育プラザ平井・葛西・南小岩・南篠崎・中央
- 定員 各施設20名程度
- 内容 活動日の来館確認・活動記録の作成・面談  
※小・中学校との連携により学校の「出席日数」として扱われることがあります。
- 利用料 無料
- 登録の流れ 問い合わせ⇒見学・面談⇒申込⇒利用開始



	施設	居場所	アクティビティ (自習・e-スポーツ・音楽・料理・ダンス・マンガ・イラスト・スポーツ等)	相談	スタッフ		ユースサポート登録
					ユースワーカー	ユースソーシャルワーカー ユースカウンセラー	
1	平井	○	○	○	○	○	◎
2	葛西	○	○	○	○	○	◎
3	南小岩	○	○	○	○	○	◎
4	南篠崎	○	○	○	○	○	◎
5	中央	○	○	○	○	○	◎
6	小岩	○	○	○	○		
7	一之江	○	○	○	○		



# 「共育プラザユースサポート登録」って？



どんなことをして過ごすのですか？

自習をしたり、パソコンやタブレットで調べ物をしたり、絵を描いたり、本を読んだり、興味があることをしながら自分のペースで過ごします。週に2回スタッフ・ボランティアによる学習サポートもしています。  
野菜の栽培や調理実習を皆ですることもあります。



共育プラザ利用登録とユースサポート登録の違いはなんですか？

利用できるものや利用時間に違いはありません。  
共育プラザ利用登録をすることで、共育プラザの施設や事業が利用できるようになり、好きな時にいつでも来られるようになります。  
加えて、ユースサポート登録をした場合は、面談時に決めた活動日に来館し、学習や好きな活動をして過ごします。ユースソーシャルワーカーを中心としたスタッフが出席や活動についてサポートし、活動記録を作成します。



共育プラザ小岩と一之江にはユースサポート登録はないのですか？

出席確認や活動記録を作成するユースサポート登録はありませんが、中高生専用のスタッフが常駐していますので、いつでも話しや相談ができます。勉強やスポーツ、音楽、クラフト、料理、その他なんでもやってみたいことをサポートします！



## スタッフについて



### ユースワーカー（YW）

中高生の主体的な活動を援助します。話し相手になったり、やってみたいと思ったことを一緒に考えて実現していきます。

### ユースソーシャルワーカー（YSW）

中高生が抱えている悩みや問題の解決の援助をします。関係機関とのつなぎ役やユースサポート登録の責任者の役割をします。



### ユースカウンセラー（YC）

中高生が抱えている悩みや葛藤に対して心理的な援助をします。臨床心理士や精神保健福祉士等の有資格者です。



	施設名称	開館日・時間	休館日	連絡先	住所
1	共育プラザ平井	毎日 9時～21時	年末年始	3618-4031	平井 7-21-6
2	共育プラザ葛西			3688-8611	宇喜田町 175
3	共育プラザ南小岩			3673-2206	南小岩 4-5-8
4	共育プラザ南篠崎			3678-8241	南篠崎町 3-12-8
5	共育プラザ中央			5662-7661	松島 1-38-1 グリーンパレス内
6	共育プラザ小岩	火～金 9時～21時	月曜日・祝日	3672-0604	北小岩 2-14-17
7	共育プラザ一之江	土・日 9時～17時	(祝日が月曜日の場合は翌火曜日も)	3652-5911	一之江 3-13-7

※利用時間は小学生は17時まで、中学生は19時までです。